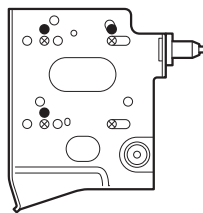


〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				他社部品手配	取付キット類				注意事項
					型番	主な付属品	希望小売価格(税込)		
R3/12~R5/11 (スぺーシアカスタム、スぺーシアギアを含む)	MK53S系	ワイド2D窓口付車 注1	M.OPの全方位モニター用カメラなし車	8型 必要注5	KJ-S103DK①	■注6	5,500円	注7,8,9	純正カメラ接続アダプター(注21) ●KK-S503BA⑧ 15,400円
				W2D	KJ-S103DK①	■注6	5,500円	注7,9,10,11	
			2D	KK-S80D⑧	■注12	6,050円	注9,13,14	注15	
			M.OPの全方位モニター用カメラ装着車 注2	8型 必要注5	KK-S82P⑧ + RD-N002	■注16 ■注17	4,950円 + 2,200円	注8,9	
					KK-S82P⑧ + RD-N002	■注16 ■注17	4,950円 + 2,200円	注9,10,18	
				2D	KK-S80D⑧ + KK-S82P⑧	■注12 ■注16	6,050円 + 4,950円	注9,13,19,20	
		D.OPの9インチナビ付車 注3	×	取付不可					
		M.OPのナビ付車 注4	×	取付不可					

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口に純正ブラケット付)です。
- (注2) メーカーオプションの全方位モニター用カメラパッケージ装着車の車両側コネクタは、24P/12Pになっています。
- (注3) ディーラーオプションの9インチナビ付車は、専用の開口サイズのため、当社9インチモデルも含め取付不可。
- (注4) メーカーオプションの全方位モニター付メモリーナビゲーション(9インチHDディスプレイ)・スズキコネクタ対応通信機装着車は、専用オーディオガーニッシュを使用しており、車両側コネクタの形状も異なるため取付不可。
- (注5) 8V型カーナビゲーションを取付ける場合は、ディーラーオプションの「オーディオ交換ガーニッシュ(8インチモデル用)」(73821-79RA1-D6M)の購入が必要です。なお、ディーラーオプションの8インチナビ付車の場合は、同じ部品を使用しているため購入は不要です。
- (注6) KJ-S103DK①にはダイレクト接続コネクタ(20P/5P、ステアリングリモコン用ミニプラグ：KJ-F101SC相当)が同梱されています。なお、ダイレクト接続用取付キットKJ-S101DK④(希望小売価格5,500円、税込)も使用可能です。
- (注7) 純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。但し、2014年発売のサイバーナビ、2013年発売の楽ナビの取付け等で別売のステアリングリモコンアダプターKK-S201ST⑧(希望小売価格8,800円、税込)を使用する必要がある場合は、KJ-S103DK①に代えて別売の電源ケーブルRD-N002(希望小売価格2,200円、税込)と取付キットKJ-S26P④(希望小売価格2,970円、税込)を使用して取付けます。
- (注8) 純正ブラケットへの組付けは、下図の●穴位置にN穴で取付けます。



- ：8V型の取付穴位置
- ⊗：標準モデルとワイドモデルの取付穴位置(参考)

(注) 図は右側のブラケットで、左側は基本的に対称形状です。

- (注9) 車両側のアンテナブースターとチューナーのインピーダンスアンマッチングによりAMラジオが受信できない場合は、RD-AN40(希望小売価格1,980円、税込)を使用します。
- (注10) 純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と4番目の穴(注8のブラケット図参照)にN穴で取付けます。
- (注11) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912Ⅲ/RW920-DC等)の場合、取付キットKJ-S26P④(希望小売価格2,970円、税込)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、KJ-S103DK①同梱のダイレクト接続コネクタを使用する場合には配線加工は不要です。
- (注12) KK-S80D⑧には窓口の隙間を埋めるパネル、ブラケット×2、配線コネクタ(20P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)等が同梱されています。
- (注13) 純正ブラケットへの組付けは、上下段共にブラケットの前から2番目と4番目の穴(注8のブラケット図参照)に、トヨタ車用の2、3番ネジ穴(製品肩口から47.5mmと88mmのネジ穴)で取付けます。
- (注14) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、取付キットKJ-S26P④(希望小売価格2,970円、税込)を使用して取付けることも可能です。なお、純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と4番目の穴に、本体の前から2番目、3番目のN穴で取付けます(下段側は2番目のN穴のみとなります)。
- (注15) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(20Pまたは24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-S201ST⑧(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-F101SC④(希望小売価格1,650円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。また、ステアリングリモコンケーブルKJ-H101SC③(希望小売価格1,650円、税込)も接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912Ⅲ/RZ920-DC等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注16) KK-S82P⑧には配線コネクタ(24P)、バック信号・パーキング信号他を取出すためのコネクタ(12P)等が同梱されています。
- (注17) RD-N002はサイバーナビや楽ナビを各種取付キットと組み合わせて取付けるための汎用電源ケーブルです。
- (注18) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912Ⅲ/RW920-DC等)の場合、RD-N002および別売のステアリングリモコンケーブルは不要です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。
- (注19) KK-S80D⑧に同梱の配線コネクタは使用できないため、KK-S82P⑧で接続します。
- (注20) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、KK-S80D⑧は不要です。なお、純正ブラケットへの組付けは、ブラケットの前から2番目と4番目の穴に、本体の前から2番目、3番目のN穴で取付けます(下段側は2番目のN穴のみとなります)。
- (注21) ディーラーオプションの「カメラコントローラーキット」(99000-79CA1)の購入が必要です。なお、ディーラーオプションのナビ付車では、既に装着されている場合があります。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

(SPACIA-2112-DS111A-9)

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

[PRS/カスタムフィットスピーカーの記号]

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊞	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要)		

[ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号]

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	⊞	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

[サテライトスピーカーの記号]

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。